

問1 人口約119万人の県庁所在地を持つこの都道府県の都市交通について、1994年以降の動向や公共交通機関の特徴を説明した文として、正しいものはどれですか。 (2020年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 県庁所在地では路面電車が運行されており、1994年以降は丘陵地の住宅地と都心を結ぶ新たな鉄道も導入されている。 | 2. 都心部の交通渋滞を解消するためにすべての路面電車が廃止され、1994年からは地下鉄網の整備に一本化された。 | 3. 1994年以降、東海道新幹線のすべての駅と県庁所在地を結ぶリニアモーターカーが丘陵地を貫いて運行されている。 | 4. 県庁所在地では路面電車に代わる移動手段として、山間部から都心へ木材を運搬するための貨物専用鉄道が1994年に開通した。 |
|--|--|---|--|

問2 中京工業地帯の歴史的な産業構造の変化と現在の特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. かつては繊維工業が盛んであったが、現在は自動車などの輸送用機械の生産が中心となっている。 | 2. かつては京浜工業地帯と並ぶ印刷・出版業の拠点であったが、現在は石油化学コンビナートが中心となっている。 | 3. かつては造船業が盛んであったが、現在は内陸部での食料品工業や電子部品の生産が中心となっている。 | 4. かつては官営の製鉄所を中心に鉄鋼業が発展したが、現在はIC（集積回路）の生産が中心となっている。 |
|---|--|--|---|

問3 日本の主要な港の貿易統計において、年間輸出額が12兆円を超え、主な輸出品目として「自動車」や「内燃機関（エンジン）」が上位を占めている港の名前を答えなさい。 (2022年 秋田県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|---------|-----------|
| 1. 千葉港 | 2. 横浜港 | 3. 名古屋港 | 4. 成田国際空港 |
|--------|--------|---------|-----------|

問4 東京都中央卸売市場におけるレタスの入荷状況を確認すると、長野県産は6月から10月にかけて出荷のピークを迎えます。一方で、茨城県産は春と秋に、静岡県産は冬にそれぞれ出荷が多くなっています。このように、地域によって出荷時期が分かれている理由として最も適切なものはどれですか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 特定の県が市場を独占しないよう、国によって月ごとの出荷担当地域が法律で決められているため | 2. 輸送コストを削減するために、消費地から最も近い県だけがその時期に生産を行う契約をしているため | 3. 各地の気候の特色を活かして栽培時期をずらすことで、一年中安定して市場に供給するため | 4. レタスは連作障害が激しいため、一度収穫した県はその後数ヶ月間、出荷を停止しなければならないため |
|---|---|--|--|

問5 静岡県の産業構造に関する記述として、統計的な特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 日本海側に位置する地理的条件を活かし、冬の積雪を水源とした稲作と、酒造などの食品工業が中心である。 | 2. 県庁所在地に多くの大学が集中しており、サービス業の割合が製造業を大きく上回っている。 | 3. 輸送用機械などの製造品出荷額が大きく、茶の生産に加えてキャベツなどの園芸農業も盛んである。 | 4. 鉄鋼業や石油化学コンビナートが産業の中心であり、製造品出荷額の大部分を基礎素材産業が占めている。 |
|--|---|--|---|

問6 日本全国において山梨県、長野県、岐阜県、滋賀県の4つの県が強調されている資料があります。これらはいずれも海に面していない内陸県ですが、このうち富士山の一部が県境に含まれ、盆地の地形を活かした果樹栽培が盛んな県の名称と、その県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2015年 長崎県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 長野県 - 長野市 | 2. 山梨県 - 山梨市 | 3. 山梨県 - 甲府市 | 4. 静岡県 - 静岡市 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|

問7 中部地方の内陸部に位置し、周囲を高い山々に囲まれた松本市のような地域の気候について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2019年 新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 周囲の山々が季節風を遮るため、冬は非常に乾燥して晴天が続くが、夏は梅雨や台風の影響で日本有数の多雨地帯となる | 2. 暖流である黒潮の影響を強く受けるため、1月の平均気温が氷点下になることはなく、冬でも温暖で湿潤な気候である | 3. 1月の気温が氷点下になるほど寒冷であるが、日本海からの湿った空気が直接流れ込むため、冬の降水量は沿岸部と同程度に多い | 4. 海から遠いため、夏季と冬季の気温差や日中の気温差が大きく、年間を通じて降水量が少ない中央高地の気候に属する |
|---|--|---|--|

問8 日本アルプスを構成する3つの山脈について、北から順に正しく並んでいる組み合わせはどれですか。 (2024年 静岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 飛騨山脈・木曽山脈・赤石山脈 | 2. 木曽山脈・飛騨山脈・赤石山脈 | 3. 赤石山脈・木曽山脈・飛騨山脈 | 4. 飛騨山脈・赤石山脈・木曽山脈 |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|

問9 富山市における昭和中期から平成にかけての地域変化について、JR富山港線沿線の状況を説明した文として、背景や要因を含めて最も適切なものはどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 地価の安かった県庁付近の畑地が、人口の過密を解消するために新興住宅地として再開発された。 | 2. 通勤や通学の利便性が高い鉄道沿線の土地が需要を増したため、水田だった場所が大規模な住宅地として整備された。 | 3. 米の生産過剰を解決するために、政府の主導によって鉄道沿線の水田がすべて工場用地や商業ビル群に転換された。 | 4. 富山城址の北東にある市役所の移転に伴い、その周辺の広大な水田がすべて官公庁街へと作り替えられた。 |
|---|--|---|---|

問10 岐阜県などの濃尾平野下流部で見られる「輪中」と呼ばれる集落の形態について、その目的と土地の様子を正しく説明しているものはどれですか。 (2025年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 干拓によって新しく作られた農地において、土壌の塩分を抜くための排水路を複雑に巡らせ、管理用の土手を築いている。 | 2. 木曽三川の合流点に近い低湿地において、頻繁に発生する洪水などの水害から集落や耕地を守るために周囲を堤防で囲んでいる。 | 3. 日本海側からの強い季節風と積雪による被害を防ぐために、集落の北側に高い石垣と防風林を設置している。 | 4. 丘陵地での果樹栽培において、土砂崩れを防ぐために等高線に沿って段々畑を作り、その維持のために強固な石垣を組んでいる。 |
|--|---|--|---|

問11 中部地方の政治・経済の中核を担い、愛知県の県庁所在地となっている都市はどこか。この都市の周辺では中京工業地帯の中心として、自動車工業をはじめとする製造業が高度に発達している。 (2026年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|---------|-------|--------|
| 1. 岐阜市 | 2. 名古屋市 | 3. 津市 | 4. 静岡市 |
|--------|---------|-------|--------|

問12 日本の高速鉄道網である新幹線は、全国各地を結び地域の発展に寄与していますが、すべての県に路線が通っているわけではありません。東北地方の青森県、北陸地方の石川県、九州地方の鹿児島県にはすでに新幹線の駅が設置されていますが、これら3つの県とは異なり、現在、新幹線の路線が通っておらず、駅も設置されていない県はどこですか。 (2025年 愛媛県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 石川県 | 2. 鹿児島県 | 3. 山梨県 | 4. 青森県 |
|--------|---------|--------|--------|

- 問1 愛知県は日本最大の製造品出荷額を誇る県ですが、その工業出荷額の内訳において、自動車産業などの機械工業を含む「重工業」の占める割合が非常に高いという特徴があります。この愛知県を中心として発達している、日本を代表する工業地帯の名称として適切なものはどれですか。

(2023年 岩手県公立入試 類似)

1. 瀬戸内工業地域

2. 阪神工業地帯

3. 京浜工業地帯

4. 中京工業地帯
- 問2 2019年の工業統計において、製造品出荷額の上位を占める愛知県や静岡県に共通する特徴として、最も大きな割合を占める工業部門とその具体的な生産品の内容について説明したものを選べなさい。

(2024年 高山県公立入試 類似)

1. 輸送用機械工業が中心であり、自動車やその部品、オートバイなどを製造している。

2. 化学工業が中心であり、プラスチックや医薬品などの化学製品を大規模に製造している。

3. 金属製品工業が中心であり、建築材料や工具などの金属加工品を製造している。

4. 電気機械工業が中心であり、スマートフォンや半導体などの電子部品を製造している。
- 問3 夏でも涼しい高冷地の気候を利用した抑制栽培が盛んで、長野県が全国トップクラスの生産量を誇る野菜として正しいものを、次のうちから1つ選べなさい。

(2026年 熊本県公立入試 類似)

1. トマト

2. レタス

3. きゅうり

4. キャベツ
- 問4 中部地方の工業、特に中京工業地帯における「輸送用機械器具製造業」の特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。

(2016年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 自動車や航空機などの製造を指し、広大な用地と膨大な数の関連部品工場を必要とするため、裾野の広い産業構造を形成している。

2. 海外から輸入した原油を加工して燃料や化学製品を作る産業であり、大規模な石油コンビナートが海岸沿いに形成されている。

3. 高度な技術を要する電子辞書やデジタルカメラの製造が中心であり、製品の軽量化により空港近くの内陸部に工場が集中している。

4. 石炭や鉄鉱石を原料に鋼材を作る産業であり、高度経済成長期に大型の製鉄所が建設されたことで発展を遂げた。
- 問5 石川県の能登地方で生産され、下地に「地の粉（じのこ）」と呼ばれる土を混ぜることで丈夫な塗膜を作る、北陸地方を代表する漆器の名称を選択してください。

(2022年 和歌山県公立入試 類似)

1. 輪島塗

2. 会津塗

3. 南部鉄器

4. 西陣織
- 問6 5万分の1地形図「上野原」における、ある地点の状況を説明した次の文章を読み、その地点の地形と土地利用の組み合わせとして最も適切なものを選択してください。「東西に延びる直線状の道路沿いに位置しており、その道路のすぐ北側には等高線が非常に密集している場所がある。また、道路のすぐ南側には中央本線の線路が並行して走っている。」

(2019年 東京都公立入試 類似)

1. 大きな河川を渡るための長い橋が架かっており、線路と道路が立体交差している場所

2. 周囲に果樹園が広がるなどらかな傾斜地で、駅前には商店街が形成されている場所

3. 北側に急な崖が迫っており、限られた平坦地に道路と鉄道が並行して通っている場所

4. 等高線の間隔が広く、大規模な住宅団地を造成するために森林が切り開かれた場所
- 問7 富山県の砺波平野に見られる散村では、かつての地形図と現在のものを比較すると、家々の間を縫うように走っていた細く曲がりくねった道路が、格子状の直線的な道路へと変化している様子が確認できます。このような景観の変化をもたらした主な背景として、最も適切な説明はどれですか。

(2018年 東京都公立入試 類似)

1. 急速な宅地化が進んだことで、かつての農道が廃止され、住宅地を優先した都市計画道路が新設されたため。

2. 減反政策の影響で水田が大幅に減少し、余った土地をバイパス道路などの公共用地に転用したため。

3. 鉄道網の廃止に伴い、線路跡地を生活道路として再利用したことで、広い直線道路が確保されたため。

4. 農業構造改善事業により、大型の農業機械が利用しやすいよう、耕地整理と併せて道路が再整備されたため。
- 問8 日本の都道府県別のお茶の生産量に関する統計において、国内生産量の約四割（39.6%）を占め、全国一位となっている都道府県はどこですか。

(2017年 高知県公立入試 類似)

1. 鹿児島県

2. 京都府

3. 三重県

4. 静岡県
- 問9 中部地方の各県の統計において、愛知県よりも人口規模が小さく、日本海側に位置する石川県の特徴について述べたものとして正しいものはどれですか。農業産出額の主要品目に着目して答えなさい。

(2023年 埼玉県公立入試 類似)

1. 内陸部に位置するため、米の生産は行われず、果実の産出額が県全体の9割を占めている。

2. 中部地方で最も人口が少ない県であり、米の産出額が全国で最も高い。

3. 米の生産が盛んな地域であるが、産出額の構成において果実も一定の割合を占めている。

4. 愛知県よりも人口が多く、農業産出額のほとんどが畜産によって占められている。
- 問10 長野県などで盛んな、夏の涼しさを利用したレタス栽培の仕組みについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。

(2019年 長崎県公立入試 類似)

1. 大消費地に近い立地を活かし、鮮度を保ったまま短時間で市場へ輸送している。

2. 標高が高い地域の気候を利用し、平地の出荷が少なくなる夏季に合わせて生産・出荷している。

3. 冬でも温暖な気候を活かし、他の地域が生産できない冬から春にかけて出荷している。

4. ビニールハウスや温室を利用し、平地よりも早い時期に収穫して出荷している。
- 問11 川が山間部から平地に出る場所に、土砂が堆積して等高線が扇状に広がる地形が形成されることがあります。この地形における土地利用の記述として、地形の性質を踏まえた最も適切なものはどれですか。

(2024年 長野県公立入試 類似)

1. 砂や礫が積み水はけが良いため、古くから果樹園や桑畑として利用されてきた。

2. 標高が低く平坦なため、重化学工業の巨大な工場が立ち並ぶ工業地域となった。

3. 川の最下流部に位置するため、砂や泥が堆積してできた水はけの悪い低地となっている。

4. 土砂が細かく湿気が多いため、古くから大規模な水田地帯として利用されてきた。
- 問12 日本海に大きく突き出た能登半島を擁する石川県において、その行政の中心である県庁所在地として正しい都市名を選択してください。

(2017年 秋田県公立入試 類似)

1. 新潟市

2. 金沢市

3. 富山市

4. 福井市

1. 沖縄県 2. 静岡県 3. 愛知県 4. 千葉県

1. 岐阜県 2. 山梨県 3. 長野県 4. 群馬県

1. 長野県 2. 青森県 3. 山梨県 4. 山形県

1. 中心都市に経済や教育の機能が集中しており、昼間の活動人口が夜間の居住人口よりも多い状態にある	2. 広大な農地を活かした第1次産業が中心であり、他地域からの人口流入はほとんど見られない	3. いわゆる「ベッドタウン」としての性質が極めて強く、昼間は多くの住人が近隣の他県へ通勤・通学して	4. 山間部を中心とした過疎化が深刻な課題となっており、若年層の流出によって夜間の人口密度が低下して
---	---	--	--

1. ぶどう 2. りんご 3. みかん 4. さくらんぼ

1. 愛知県とレタス 2. 愛知県とぶどう 3. 山梨県とぶどう 4. 山梨県とレタス

1. 大井川から大量の水を引くことが容易であり、常に潤湿な土地を好む茶の性質に合っているため。

2. 島田駅や図書館などの公共施設が南側に集まっており、都市部での消費が期待できるため。

3. 寒冷な気候に強く、雪の多い地域でも安定して収穫できる作物として推奨されたため。

4. 大井川沿いの台地で水はけが良く、温暖な気候が茶の生育に適しているため。

1. 環太平洋造山帯 2. 日本の背骨 3. 日本海の大壁 4. 日本の屋根

1. 先端技術産業 2. 加工貿易 3. 重化学工業 4. 地場産業

1. 鉄鋼業や石油化学コンビナートが発達しており、原材料の輸入に便利な臨海部に重化学工業が集中している。

2. 輸送用機械の割合が極めて高く、オートバイや楽器、自動車関連の工場が数多く立地している。

3. 出版・印刷などの都市型工業の割合が高く、かつては日本最大の工業出荷額を誇っていた。

4. 内陸部に高速道路網を活用した工業団地が形成され、近年では医薬品や情報通信機器の製造が伸びている。

1. 化学工業 2. 電気機械工業 3. 輸送用機械工業 4. 鉄鋼業

1. 長野市 2. 岐阜市 3. 新潟市 4. 金沢市

1. 日本海側の気候 2. 太平洋側の気候 3. 瀬戸内の気候 4. 中央高地の気候

1. 新潟県 2. 石川県 3. 福井県 4. 富山県

- 問1 日本の工業地帯・地域別の統計において、全国の工業生産額の約27.1%を占め、第1位となっている地域の特徴として最も適当なものはどれか。
(2015年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 自動車産業の強力な集積を背景に、輸送用機械の製造品出荷額が非常に多い中京工業地帯を含んでいる。 | 2. 印刷・出版業が集積し、東京都を中心とした巨大な消費地に隣接する京浜工業地帯を中心としている。 | 3. 石油化学コンビナートが沿岸部に形成され、化学工業の割合が高い瀬戸内工業地域を中心としている。 | 4. 古くから繊維工業や金属工業が発展し、現在は中小の機械工場が密集する阪神工業地帯を含んでいる。 |
|--|---|---|---|
- 問2 ある都道府県の産業的特徴について、農業では「きく」の出荷量が全国1位、工業では「輸送用機械器具」の出荷額が全国1位となっています。この県の工業的背景について説明した文として最も適切なものはどれですか。
(2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 豊田市を中心に自動車産業が集積しており、中京工業地帯の出荷額において大きな割合を占めている。 | 2. 茶の生産が全国1位であるとともに、オートバイや楽器などの製造が盛んな工業都市が並んでいる。 | 3. 京浜工業地帯に属し、輸送用機械器具の出荷額では静岡県に次いで全国3位である。 | 4. 冬でも温暖な気候を利用して「きく」などの花き栽培が行われ、工業より農業の産出額の方が高い。 |
|---|--|---|--|
- 問3 富山県を含む北陸地方では、かつてアルミニウム工業が盛んに発達しました。アルミニウムの製錬には極めて大量の電力を必要とすることを踏まえ、この地域に産業が集積した理由として最も適切な説明を選びなさい。
(2023年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--------------------------------------|
| 1. 北陸新幹線の開通により、製品を消費地である首都圏へ高速輸送できるようになったため | 2. 広大な平野部を利用して大規模な太陽光発電が行われ、電力を自給できたため | 3. 大規模な火力発電所が建設され、海外から輸入した石炭を安く利用できたため | 4. 急流河川を利用した水力発電によって、安価で豊富な電力が得られたため |
|---|--|--|--------------------------------------|
- 問4 中部地方の農業について、東海地方で盛んに行われている農業の特色と、その代表的な生産地である半島名の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。
(2019年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------|-------------------|------------------|--------------------|
| 1. 渥美半島における施設園芸農業 | 2. 房総半島における施設園芸農業 | 3. 渥美半島における米の二期作 | 4. 能登半島における果樹栽培と酪農 |
|-------------------|-------------------|------------------|--------------------|
- 問5 静岡県富士市において、製紙業（紙・パルプ工業）が全国有数の規模にまで発展した主な理由について、自然環境の特色を踏まえた説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。
(2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|------------------------------------|
| 1. 製造工程で欠かせない良質で豊富な地下水や湧水が、富士山麓で容易に得られたため | 2. 火山の噴火によって形成された広大な平坦地が、大規模な工場の建設に適していたため | 3. 原料となる木材を運び出すための急流な河川が、富士山から駿河湾に向かって流れているため | 4. 冷涼な気候が、パルプを乾燥させて製品にする工程に適していたため |
|---|--|---|------------------------------------|
- 問6 北陸地方は日本海側に位置し、冬には季節風の影響で非常に多くの降雪量が見られます。このような自然環境のもとで、江戸時代以来の伝統技術や地元の原材料を活用した産業が発達した背景として、最も適切な説明はどれですか。
(2019年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 冬の強い季節風をエネルギー源とした大規模な機械工業が、江戸時代から沿岸部で発達した | 2. 豊富な雪解け水を工業用水として活用するため、冬の期間に限定して大規模な化学工業が行われた | 3. 冬の間は積雪により農作業が困難になるため、農家の副業として手仕事による工業が盛んになった | 4. 広大な平野部において、冬でも温暖な気候を活かした二毛作が行われ、その加工品製造が広まった |
|--|---|---|---|
- 問7 日本の伝統的な住居には、その土地の自然環境に合わせた工夫が見られます。冬の降雪量が非常に多い「豪雪地帯」において、家屋が雪に埋もれたり潰れたりするのを防ぐために、屋根の傾斜を急にした住居様式を何と呼びますか。
(2016年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 寝殿造り | 2. 高床住居 | 3. 土蔵造り | 4. 合掌造り |
|---------|---------|---------|---------|
- 問8 愛知県を中心とする東海地方では、主要な自動車の組み立て工場の周囲に、無数の部品工場が密集して分布しています。こうした工場の立地傾向について説明した文として、正しいものはどれですか。
(2023年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 部品の円滑な供給を行うため、高速道路の沿線やインターチェンジの周辺に多く分布している | 2. 最新の情報を得るため、工場のほとんどが県庁所在地の中心駅前の高層ビル内に集まっている | 3. 騒音や振動による公害を防ぐため、主要な交通網から遠く離れた山間部に点在している | 4. 製品の重量が非常に重いため、内陸部を避けてすべて大規模な港湾施設の中に建設されている |
|---|---|--|---|
- 問9 日本の菊の産出額割合を示した統計資料において、全国の約37パーセントを占めて第1位となっており、夜間に数多くの電球を点灯させる電照栽培が盛んな地域として知られる都道府県を選んでください。
(2026年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 愛知県 | 2. 沖縄県 | 3. 千葉県 | 4. 静岡県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問10 中部地方9県の農業産出額を比較した際、愛知県や静岡県などのように上位品目の割合が分散している県がある一方で、新潟県や富山県、石川県、福井県といった県では、一つの品目の産出額が全体の過半数を占める傾向にあります。これらの日本海側の県において、産出額が突出して多い品目はどれですか。
(2020年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|------|--------------|----------------|------------------|
| 1. 米 | 2. 豚や鶏などの畜産物 | 3. ブドウやモモなどの果実 | 4. キャベツやレタスなどの野菜 |
|------|--------------|----------------|------------------|
- 問11 愛知県の渥美半島など、中部地方の太平洋側では、温室やビニールハウスなどの施設を効果的に利用して、キャベツや電照菊、メロンなどを生産する農業が盛んに行われています。このような、人工的な環境を整えた施設の中で農作物を育てる農業形態を何と呼びますか。
(2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-----------|---------|
| 1. 促成栽培 | 2. 近郊農業 | 3. 施設園芸農業 | 4. 抑制栽培 |
|---------|---------|-----------|---------|
- 問12 日本の農業において、農業産額の構成比を地域別に見たとき、米が占める割合が約56%に達し、全国の地域区分の中で唯一、米が過半数を占めている「単作地帯」としての特徴が顕著な地域はどこですか。
(2018年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 九州地方 | 2. 四国地方 | 3. 北陸地方 | 4. 関東地方 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問13 中部地方に位置し、海に面していない内陸県である長野県は、日本で最も多い8つの県と隣接しています。これらの隣接する県のうち、関東地方に属する2つの県の県庁所在地名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。
(2016年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-------------|------------|--------------|
| 1. 甲府市と静岡市 | 2. 宇都宮市と水戸市 | 3. 長野市と前橋市 | 4. 前橋市とさいたま市 |
|------------|-------------|------------|--------------|
- 問14 東海地方の臨海部などで特に発展している輸送用機械の製造において、製品を海外へ輸出する手段として、航空輸送ではなく「海上輸送」が主に選ばれる理由について、製品の特徴に触れて説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2019年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 製品が重量物であり、一度に大量の輸出を行う必要があるため、積載能力の高い船舶が適しているから | 2. 製品の鮮度を維持する必要があり、温度管理設備が整った海上コンテナでの輸送が必須だから | 3. 製品が非常に小型で高付加価値なため、輸送中の破損リスクが低い大型船が適しているから | 4. 製品が軽量であり、内陸部の工場から港までの陸上輸送コストが安く済むから |
|---|---|--|--|

- 問1 石川県を含む日本海側の地域では、農業産出額において米の占める割合が高い傾向にあります。この地域で稲作が盛んになった地理的な背景として、自然環境の面から説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---------------------------------------|---|
| 1. 年間を通じて降水量が極めて少なく、乾燥に強い稲の品種改良が進んだため。 | 2. 広大な平野部が広がり、一年中高温多湿な気候を利用した二期作が行われているため。 | 3. 冬の季節風による積雪が、春先の農繁期に豊富な農業用水をもたらすため。 | 4. 夏に「やませ」と呼ばれる冷たい風が吹くことで、稲の成長が促進されるため。 |
|--|--|---------------------------------------|---|
- 問2 日本海側の北陸地方では、冬に大量の雪が降るという気候特性があります。この自然環境が、この地域の稲作にどのような利点をもたらしているか、その仕組みを説明したものととして適切なものを選びなさい。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 積もった雪が春に溶け出し、水田を潤すための重要な水資源として確保できる仕組み。 | 2. 雪解け水が地中の地熱を冷やすことで、夏の猛暑による稲の病気を防ぐ仕組み。 | 3. 雪が断熱材の役割を果たし、冬の間も水田でレタスなどの高原野菜を栽培できる仕組み。 | 4. 冬の低温と雪によって害虫の発生が抑えられるため、夏場の肥料が不要になる仕組み。 |
|--|---|---|--|
- 問3 三重県は中京工業地帯の一角を担い、年間の製造品出荷額等の合計が10兆円を超える全国有数の工業県です。この県の工業出荷額の内訳において、約24.6%を占めて最大となっている産業はどれですか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|---------|------------|
| 1. 印刷業 | 2. 食料品工業 | 3. 化学工業 | 4. 輸送用機械工業 |
|--------|----------|---------|------------|
- 問4 長野県において、農業産出額に占める野菜や果実の割合が、米などの他の品目と比較して高くなっている理由として、地理的な背景を説明したものを選びなさい。 (2019年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|---|
| 1. 黒潮の影響を受ける温暖な気候を利用して、冬でも野菜を栽培する促成栽培が盛んなため。 | 2. 広大な平野部で大型機械を導入した米の単作が効率的に行われているため。 | 3. 標高が高い地域の涼やかな気候や、扇状地などの水はけの良い傾斜地を活かしているため。 | 4. 大都市に隣接しているため、土地を高度に利用したビニールハウスによる施設園芸が主流だから。 |
|--|---------------------------------------|--|---|
- 問5 日本の5つの県を比較した統計において、県土に占める山地の割合が約85%と極めて高く、かつぶどうの栽培面積や収穫量が日本一である県はどこですか。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 山梨県 | 2. 岡山県 | 3. 愛媛県 | 4. 長野県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問6 都道府県別の平均標高を示した統計において、山梨県や群馬県を抑えて最も高い1132メートルを記録している長野県の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 冬の温暖な気候と日照時間を活かし、ビニールハウス等を用いて出荷時期を早める促成栽培が盛んである。 | 2. 高冷な気候を活かし、他の地域で収穫が少なくなる夏から秋にかけて野菜を出荷する抑制栽培が盛んである。 | 3. 周囲を海に囲まれた温暖な気候を活かし、早場米の生産や花卉の栽培が大規模に行われている。 | 4. 内陸の盆地特有の、夏に高温多湿となる気候を活かして稲作の二毛作が盛んに行われている。 |
|---|--|--|---|
- 問7 2015年に長野から金沢駅まで延伸開業した北陸新幹線が、地域社会や交通網に与えた影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 東京との間の所要時間が大幅に短縮されたことで、首都圏からの観光客が増加し、地域活性化につながった。 | 2. 新幹線の整備によって運賃が大幅に低下したため、自家用車や高速バスを利用する人がいなくなった。 | 3. 交通の利便性が向上したことにより、地方から東京へ人口が集中する「ストロー現象」が解消された。 | 4. 新幹線開通と同時に並行する在来線の運行本数が増加し、地域住民の日常的な利便性が飛躍的に向上した。 |
|--|---|---|---|
- 問8 中部地方の4つの県（新潟県、富山県、長野県、愛知県）を比較した統計において、面積が約1万3562平方キロメートルと4県の中で最も広く、かつ果実の産出額が約557億円に達し、他県（約22億円～207億円）と比べて際立って高い数値を示している県はどこか、次の中から選びなさい。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 新潟県 | 2. 富山県 | 3. 愛知県 | 4. 長野県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問9 日本の本州中部において、日本海側に面しており、戦国時代には上杉謙信が拠点としたことで知られ、現在は越後平野を中心に米の生産が非常に盛んな都道府県はどこか。 (2021年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 新潟県 | 2. 埼玉県 | 3. 富山県 | 4. 長野県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問10 山梨県の上野原市付近は、桂川（相模川）沿いに形成された河岸段丘が見られる地域です。この地域の地形図において、道路の北側に崖がそびえ、南側を鉄道の線路が並行して走っているような土地利用が見られる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 洪水の被害を避けるために、あえて居住地や道路を山の頂上付近に集中させているから。 | 2. 鉄道の脱線を防ぐため、風よけとして北側に人工的な高い壁を建設することが法律で定められているから。 | 3. 山地と河川に挟まれた平坦な土地が非常に限られているため、主要な交通路が密集せざるを得ないから。 | 4. 広大な平野部において、最短距離で都市間を結ぶために周囲の地形に関わらず直線的に線路を敷いたから。 |
|---|---|--|---|
- 問11 ぶどうの生産量が全国1位である県について、その地理的な特徴や農業の様子として最も適当なものはどれか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| 1. 太平洋側に位置し、温暖な気候を生かした野菜の促成栽培が盛んである | 2. 内陸部に位置し、高冷地でのレタスなどの抑制栽培が盛んである | 3. 日本海側に位置し、広大な平野で水田単作が行われている | 4. 内陸部に位置し、盆地の扇状地などで栽培が盛んである |
|-------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
- 問12 冬の降水量が目立って多い日本海側の地域や、夏から秋にかけて降水量が増える太平洋側の地域と比較して、冬の気温が氷点下まで下がりやすく、かつ年間の降水量がこれら2つの地域よりも大幅に少ないという特徴を持つ甲府盆地などの地域に当てはまる気候区分を選択してください。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|-----------|------------|
| 1. 南西諸島の気候 | 2. 北海道の気候 | 3. 瀬戸内の気候 | 4. 中央高地の気候 |
|------------|-----------|-----------|------------|
- 問13 長野県において、リンゴやブドウといった果樹栽培が盛んに行われている理由として、この地域の気候の特色を説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------|---|--------------------------------------|
| 1. 一年を通じて温暖で、黒潮の影響により冬でも霜が降りにくい気候であるため | 2. 季節風の影響で冬の降雪量が多く、雪解け水が豊富なため | 3. 梅雨や台風の影響を強く受け、年間を通じて非常に降水量が多い気候であるため | 4. 内陸部特有の、夏と冬や昼と夜の気温差が大きい気候を活かしているため |
|--|-------------------------------|---|--------------------------------------|